

Ⅱ 調査結果の分析

第1章

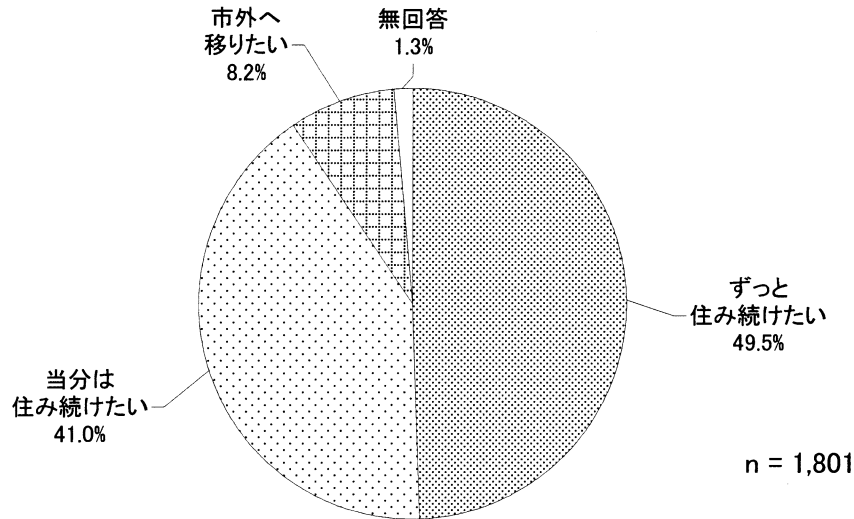
1. 定住意向

1-1 定住意向

◇『住み続けたい』が9割、「市外へ移りたい」が1割弱

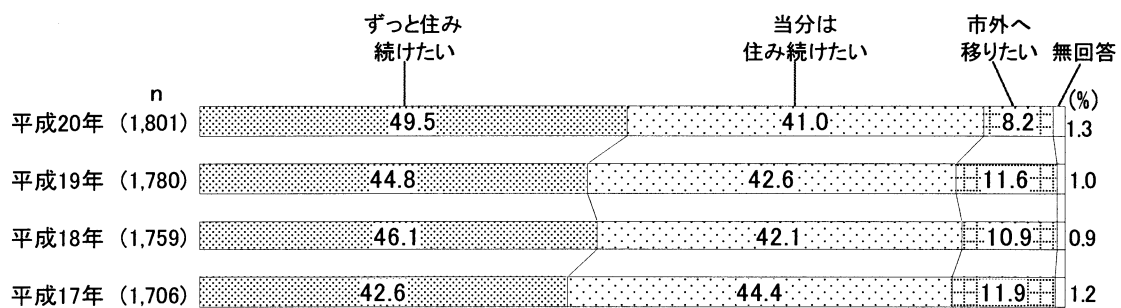
問1 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

図1-1-1



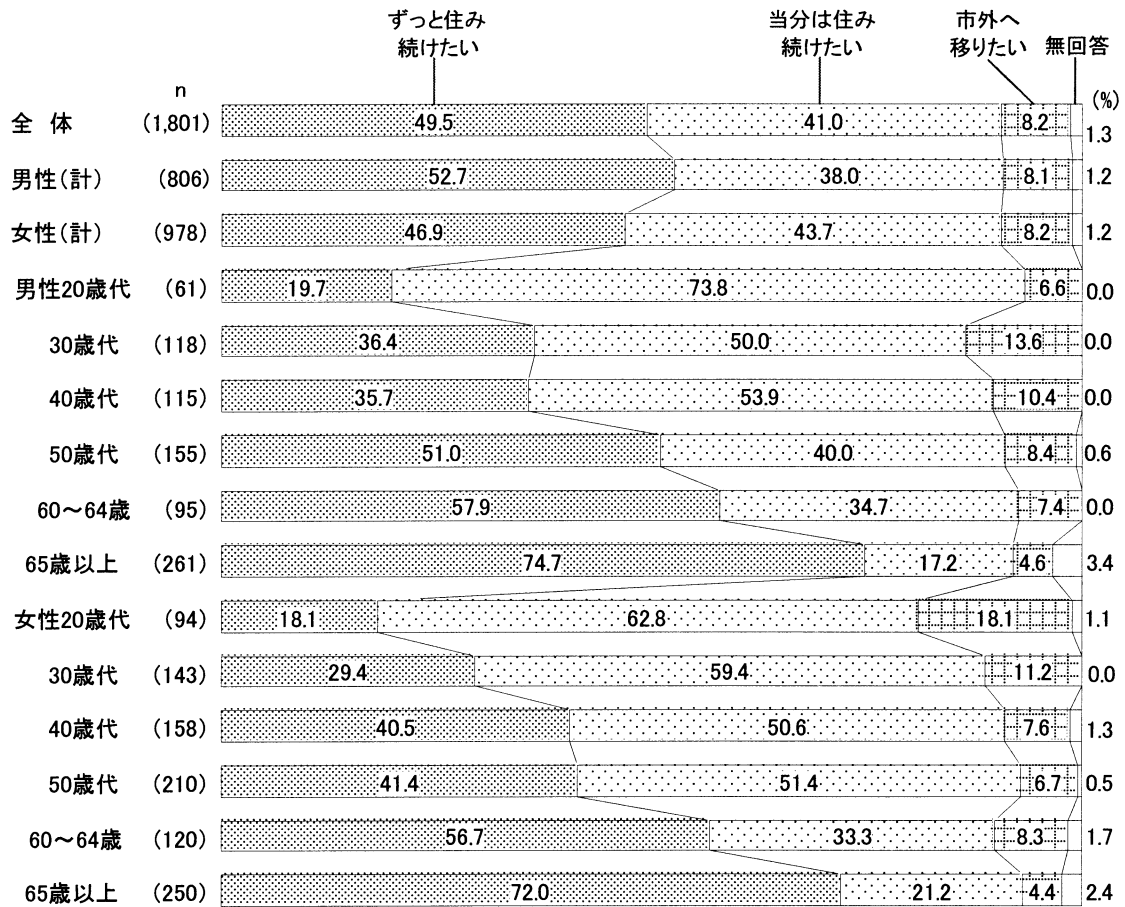
市への定住意向は、「ずっと住み続けたい」が5割近く（49.5%）と最も高く、「当分は住み続けたい」（41.0%）と合わせた『住み続けたい』は約9割（90.5%）を占める。また、「市外へ移りたい」は1割弱（8.2%）にとどまっている。（図1-1-1）

図1-1-2 定住意向一経年比較



過去の調査と比較すると、今回は平成19年より「ずっと住み続けたい」は4.7ポイント増加し、「市外へ移りたい」は3.4ポイント減少している。なお、『住み続けたい』は、平成17年より3.5ポイント増加し、今回は約9割（90.5%）と高い水準を維持している。（図1-1-2）

図 1-1-3 定住意向—性別・年齢別



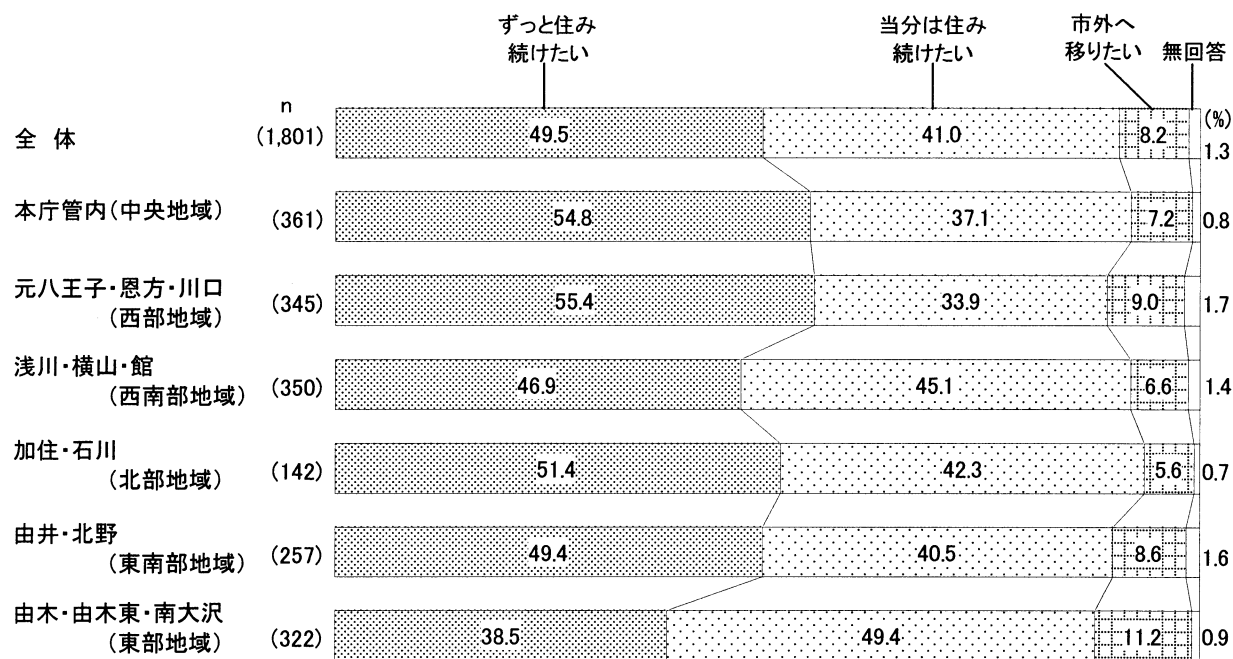
性別にみると、男性（52.7%）のほうが女性（46.9%）よりも「ずっと住み続けたい」が5.8ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「ずっと住み続けたい」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に男性65歳以上（74.7%）と女性65歳以上（72.0%）の年代においては、ともに7割以上と高くなっている。

また、「市外へ移り住みたい」は女性20歳代が2割弱（18.1%）と、他の年齢層に比べて高くなっている。

(図 1-1-3)

図 1-1-4 定住意向—居住地域別



居住地域別にみると、『住みたい』はすべての地域で8割以上を占め高くなっている。また、「ずっと住みたい」は本庁管内（中央地域）、元八王子・恩方・川口（西部地域）、加住・石川（北部地域）が5割以上と高くなっている。一方、由木・由木東・南大沢（東部地域）は「ずっと住みたい」が3割台後半（38.5%）と、他の地域が4割台半ばを超えているのに比べ、低くなっている。（図1-1-4）

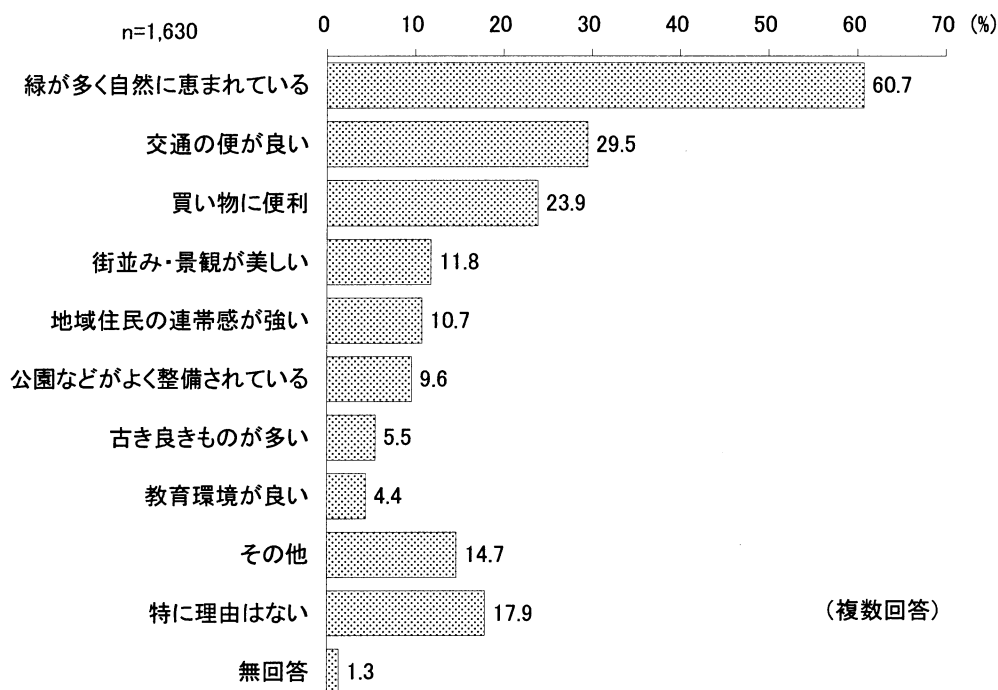
1-2 住み続けたい理由

◇「緑が多く自然に恵まれている」が6割超と突出

(問1で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」とお答えの方に)

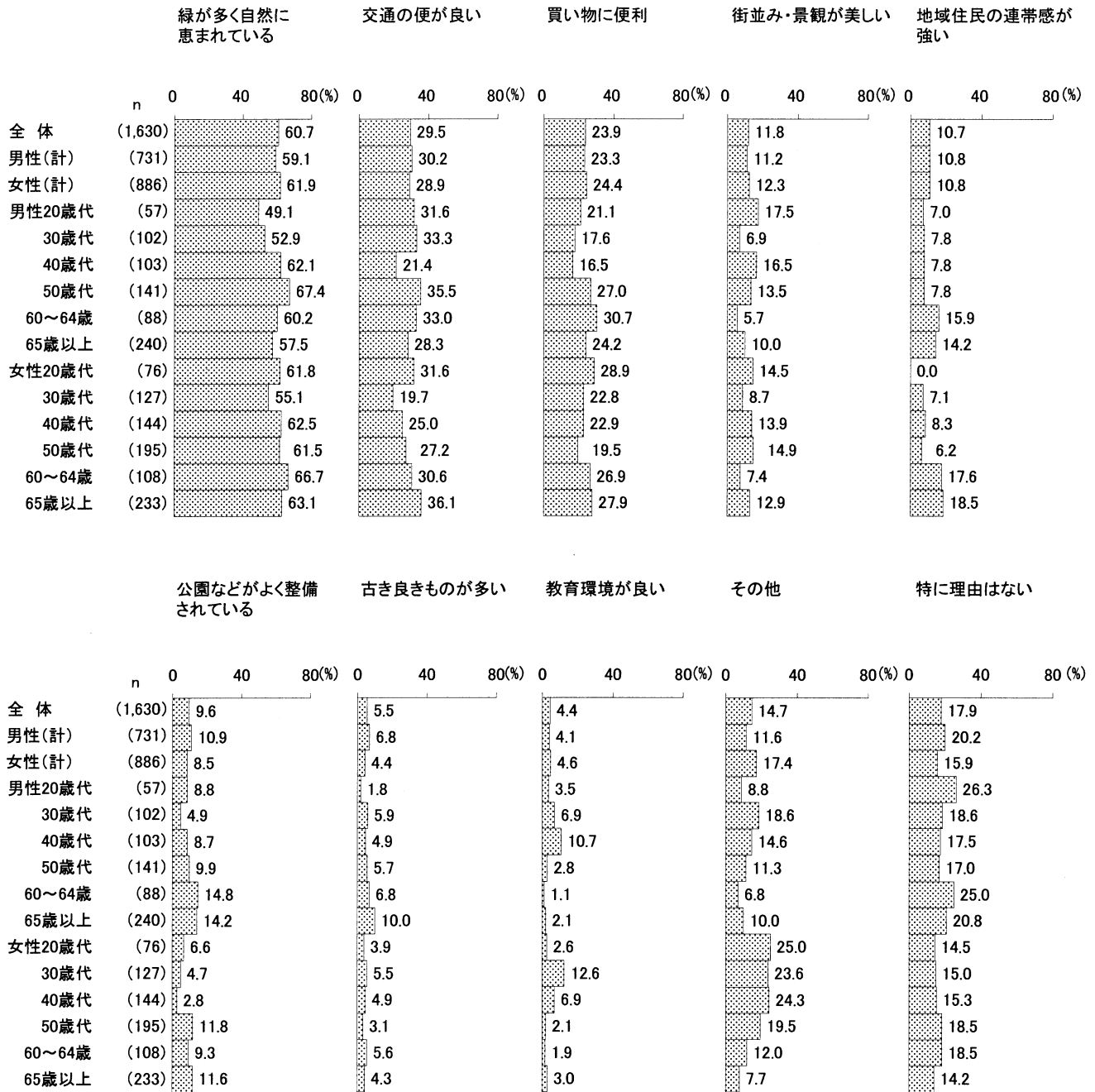
問1-1 住み続けたい主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

図1-2-1



八王子市への定住意向で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」と答えた人(1,630人)に、住み続けたい理由について聞いたところ、「緑が多く自然に恵まれている」が約6割(60.7%)と最も高く、ついで「交通の便が良い」(29.5%)、「買い物に便利」(23.9%)、「街並み・景観が美しい」(11.8%)と続いている。(図1-2-1)

図 1-2-2 住みたい理由—性別・年齢別

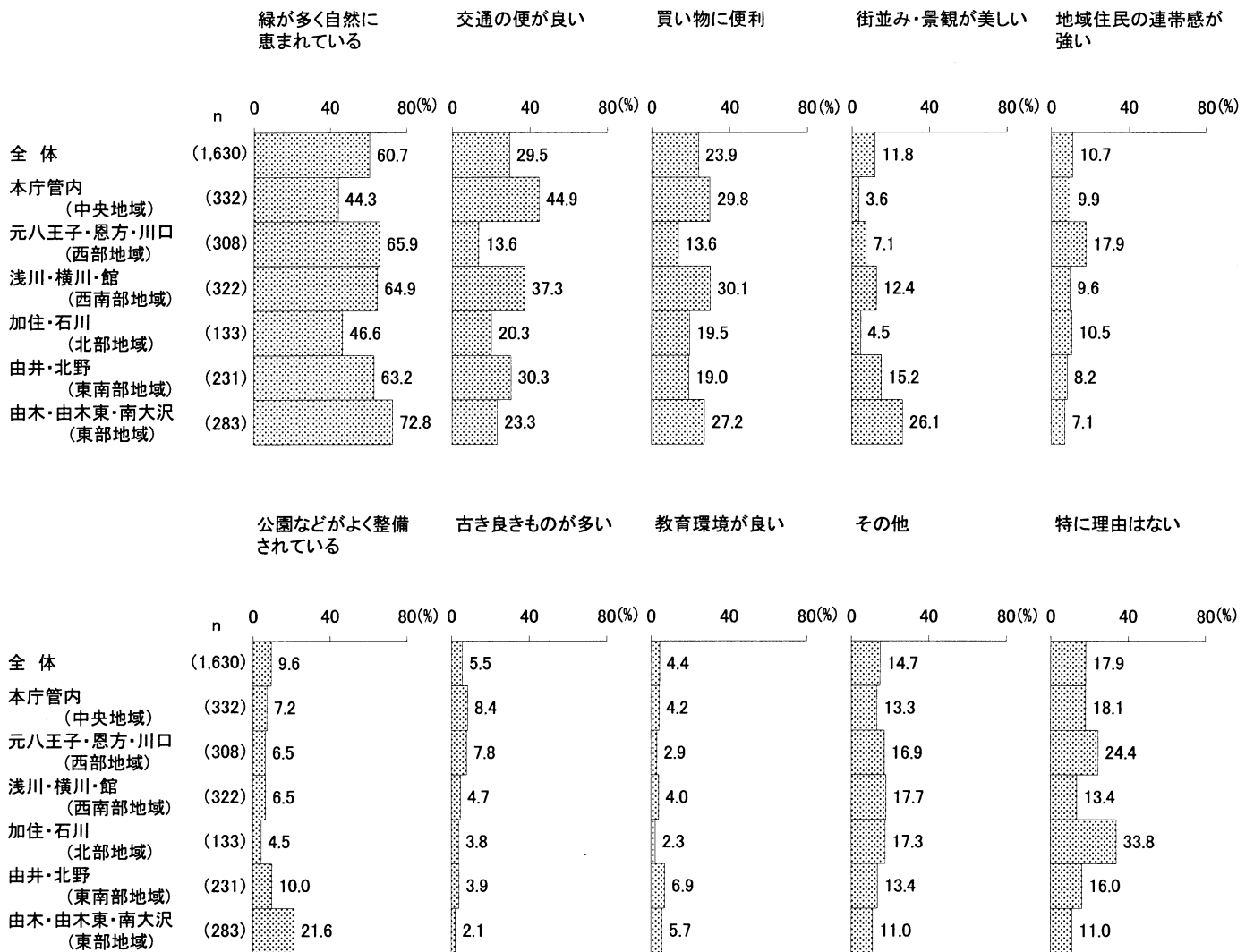


性別にみると、女性は「緑が多く自然に恵まれている」が男性よりも2.8ポイント高い。

年齢別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は、男性の20歳代、30歳代を除いていずれも6割前後が多く、特に男性50歳代と女性60~64歳は、ともに7割近くと高くなっている。

(図 1-2-2)

図 1-2-3 住み続けたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、本庁管内（中央地域）では「交通の便が良い」（44.9%）、「緑が多く自然に恵まれている」が4割台半ば（44.3%）、「買い物に便利」が3割弱（29.8%）と高くなっている。由木・由木東・南大沢（東部地域）では「緑が多く自然に恵まれている」が7割強（72.8%）、「買い物に便利」（27.2%）、「街並み・景観が美しい」が2割台半ば（26.1%）と高くなっている。（図1-2-3）

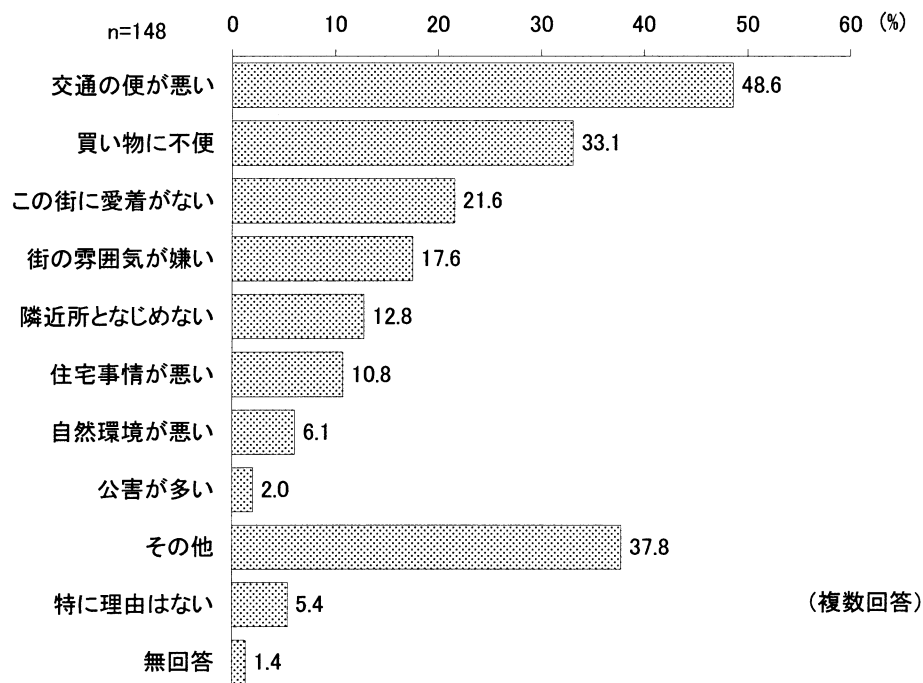
1-3 市外へ移りたい理由

◇「交通の便が悪い」が5割弱、「買い物に不便」が3割強

(問1で「市外へ移りたい」とお答えの方に)

問1-2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

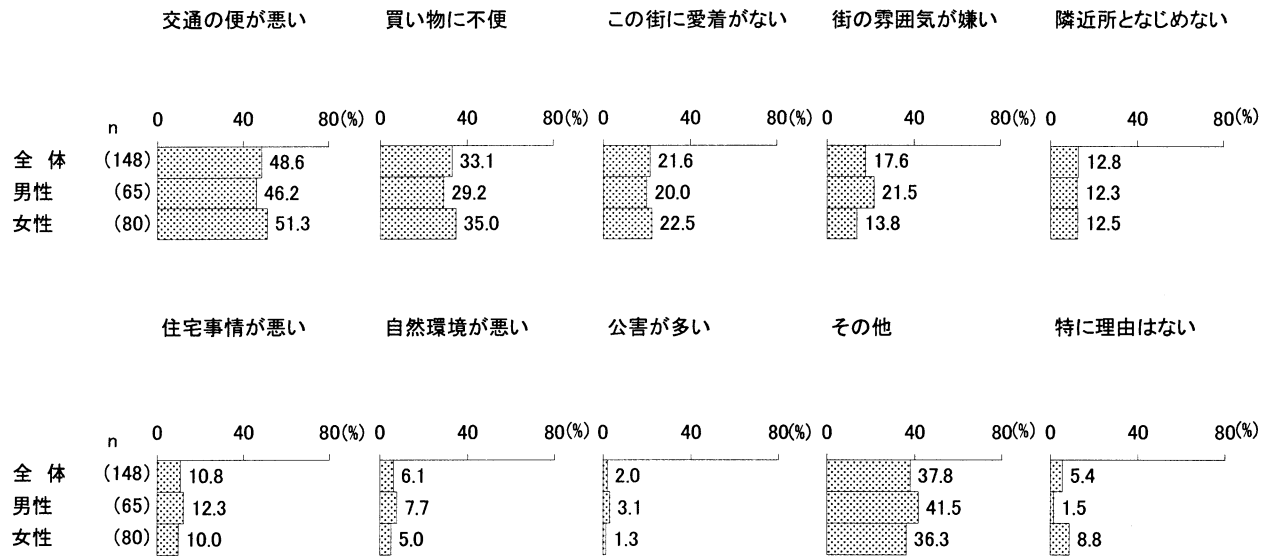
図1-3-1



八王子市への定住意向で「市外へ移りたい」と答えた人(148人)に、市外へ移りたい理由について聞いたところ、「交通の便が悪い」が5割弱(48.6%)と最も高く、ついで「買い物に不便」(33.1%)、「この街に愛着がない」(21.6%)、「街の雰囲気が嫌い」(17.6%)と続いている。

(図1-3-1)

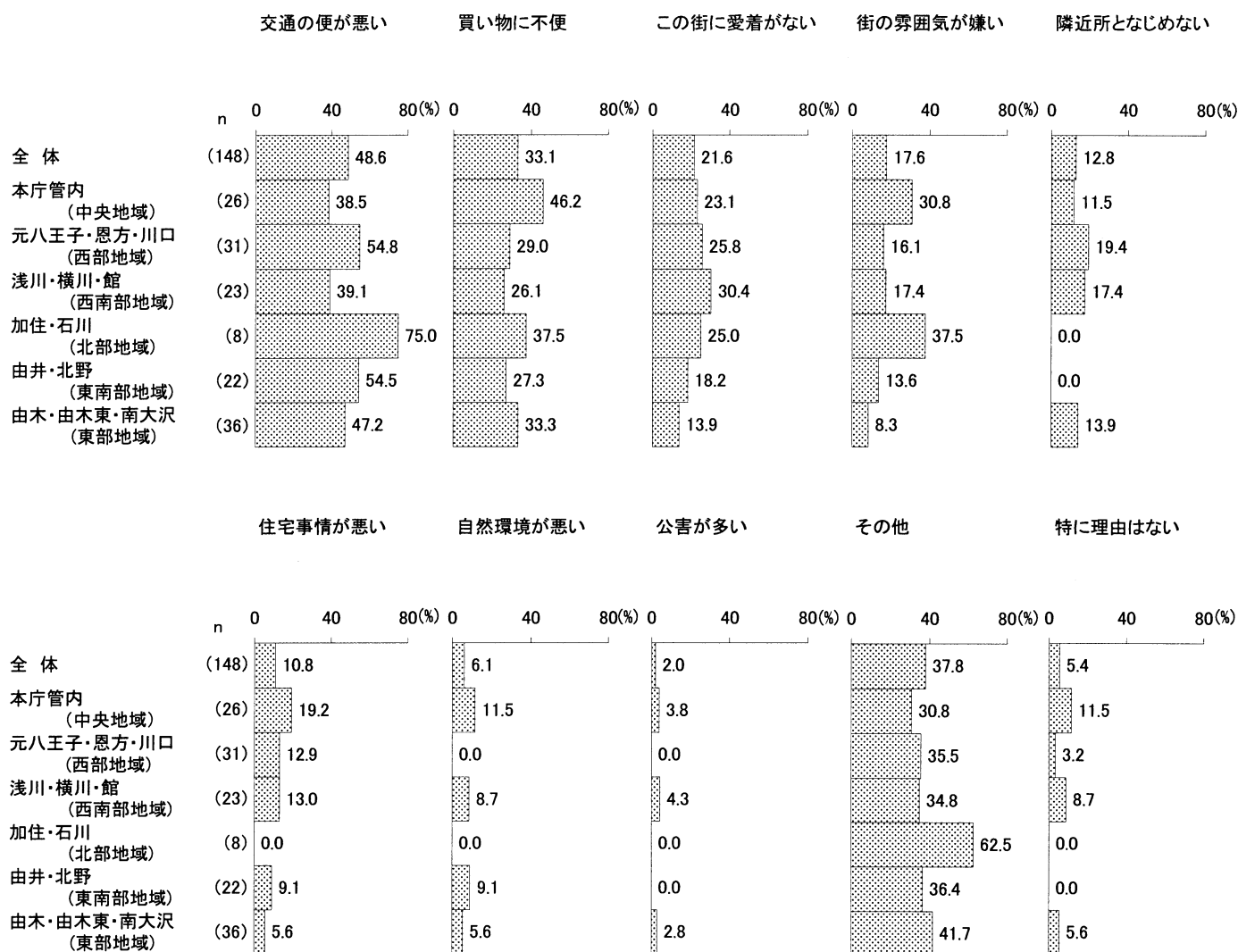
図 1-3-2 市外へ移りたい理由—性別



性別にみると、「街の雰囲気が嫌い」は男性のほうが7.7ポイント高く、逆に「買い物に不便」で5.8ポイント、「交通の便が悪い」では5.1ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。

(図 1-3-2)

図1-3-3 市外へ移りたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、加住・石川（北部地域）では「交通の便が悪い」が7割台半ば（75.0%）、「買い物に不便」（37.5%）、「街の雰囲気が嫌い」（37.5%）が4割弱と高くなっている。浅川・横山・館（西南部地域）では「この街に愛着がない」が3割強（30.4%）と比較的高くなっている。

(図1-3-3)